

医療法人 盟陽会

富谷中央病院

TOMIYA CENTRAL HOSPITAL



～地域とのかけはし～

第2号 令和2年12月発行

〒981-3328

宮城県富谷市上桜木二丁目1番地 6

TEL:022-779-1470(代表)

FAX:022-779-1481(代表)



病院理念

地域の皆様に安心・信頼をお届けし、親しまれる病院を目指します

病院基本方針

1. 地域の皆様に質の高い医療環境を提供します
2. 地域の医療、福祉機関と連携を図り、包括医療の向上に寄与します
3. 職員全員が一体となり、良質な医療を目指し、病院経営の健全化に努めます
4. 職員全員が仕事に誇りを持ち、互いに理解し、協力し合い、働き甲斐のある職場を目指します

看護部紹介

看護部長 河村裕子

看護部は病院の理念である「地域の皆様に安心・信頼をお届けし、親しまれる病院を目指します」を基に患者さん一人ひとりのニーズに対応し患者さんご家族に寄り添った看護実践に努めています。

当院では慢性期や長期療養の患者さんが多く入院しています。褥瘡発生率が全国平均よりかなり低いこと、歯科衛生士1名を病棟に配置し口腔ケアに力を入れていること、清潔ケアが行き届き病棟内の臭気がないことが特徴としてあげられます。特に口腔ケアは2019年度よりOHATを使用しアセスメントを行っています。今年は導入して2年目になりますがOHATの活用が十分できていてアセスメント能力が向上しケアが充実したと感じています。

今後は患者さんがその人らしく生活していけるように在宅医療や施設に勤務されている方々と連携を密にして地域密着型病院としての使命を果たしていきたいと思っております。



(外来・病棟師長と。左から2番目が河村看護部長。)

教えて！先生 ドクタートークルー



○当院の先生方のいろいろなお話を毎号お届けします♪初回は田口幸生先生です！

田口幸生です。秋田生まれ仙台育ち。秋田大学卒業後は秋田県内の各地で呼吸器外科を中心に外科一般を担当してきました。秋田弁のヒアリングは可。

H17年の当院勤務からは呼吸器内科および内科一般おまけに小外科的なことを担当しております。

趣味はトンボ玉製作。自宅の小スペースでソーダガラスの他ホウ珪酸ガラスを使った小物を作っています。名刺の裏に作品を印刷しています。診察室にもいくつか置いてあり、患者さんとのコミュニケーションのきっかけの一つになっています。

他には珍しいものが大好き。ネットサーフィン中に見たこともないものに出会うと「おっ？」と反応して思わず“ポチッ”としちゃうこともしばしば。おかげで毎日のように物が届き、妻子からあきれられているこの頃ですが、すべては自分の肥やしになる！と信じて日々精進しております。変わった人ですがかみついたりしませんのでお気軽にお声がけください。

田口先生の作品です♪



地域医療連携室にお気軽にご相談ください

地域医療連携室では、患者様に安心して治療に専念していただき、退院後も住み慣れた地域で、その人らしく療養生活を送っていただけるように、下記のような相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。



- ・医療の相談（受診や入院、診療内容、検査、病気について）
- ・福祉の相談（医療、福祉制度について）
- ・療養の相談（転院先や在宅療養について）
- ・その他の相談（病院に対する意見や要望）

連携室より

段々と寒さの厳しい日が増えてきました。本格的な冬の到来を感じます。

連携室広報誌「むすび第2号」はお楽しみ頂けましたか？次号は4月に発行予定です。ぜひお楽しみに♪（熊谷）

【地域医療連携室】

室長 渡邊 哲子
相談員 佐々木 澄江
相談員 五十嵐 博志
事務員 熊谷 令奈
看護師 松井 睦子（非常勤）



【連携室直通】

022（779）5191（TEL）
022（779）5192（FAX）